

中学生の家庭学習の手引き

＊この「家庭学習の手引き」は、多度中学校区で学ぶすべての生徒が、意欲的に家庭学習に取り組むために作られたものです。小学校1年生から中学校3年生までの児童生徒に配布または、教室掲示を行っています。

家庭学習の『前に』

- 勉強する場所は、片付けましょう。
- テレビやゲーム、音楽を消しましょう。
- 学習の計画を立てましょう。
- 学習するために姿勢を整えましょう。

家庭学習の時間は

() 分

名前 ()



家庭学習の『進め方』

①各教科からの宿題があればそれに取り組む

②自主学習をする（各教科、以下の内容を参考に計画的に取り組む）

国 語

〈予習〉

教科書やワークなどを使って、事前に内容を把握する。

〈普段の学習〉

本や新聞を読み、活字に触れる。

漢字の学習は適宜、漢字ワークや e ライブラリを使って、自分の学年に合わせた問題を解き、力をつけていく。

〈復習〉

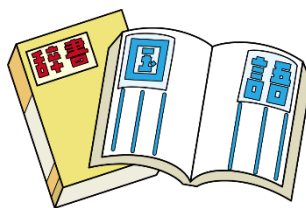
ワーク、漢字練習ノート、授業で使ったノート、プリントを見直す。

e ライブラリを使って学習したことを復習する。

〈テスト〉

テスト範囲のワークを、もう一度最初からやる。

授業で使ったノート、プリントをやり直す。



社 会

〈予習〉

まず、学習内容をつかむ。わからない語句を調べる。

〈普段の学習〉

ニュースを見たり、新聞を読んだり、日本や世界のできごとにふれる。

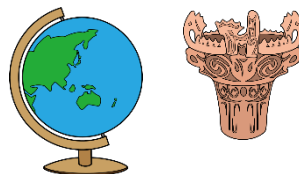
授業を受けたその日のうちにノートを整理する。

〈復習〉

その日の授業でやった内容についての振り返りを行う。必要な事項を書き足したり、調べなおしたりする。そして、わからないことがあれば、すぐに友達や先生に聞く。

〈テスト〉

教科書→ノート→ワーク（問題集）の流れで学習する。教科書で理解し、ノートで整理し、覚えたことを問題集で確かめていく。その中で間違った問題、できなかった問題を繰り返して、できるように学ぶ。



数 学

〈普段の学習〉

正確に速く解決できる力をつけることが大切。

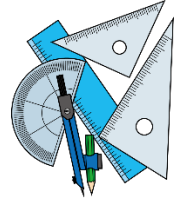
相手の考えをよく聴き、自分の考えを深める。

〈復習〉

その日に習ったことをワークや問題集で確認する。毎日復習することが大切。

〈テスト〉

早めにワークを終わらせるようにする。間違った問題はもう一度しっかりとやる。



理 科

〈予習〉

次の授業の内容で興味をもったことや、不思議に感じていることを調べる。

〈普段の学習〉

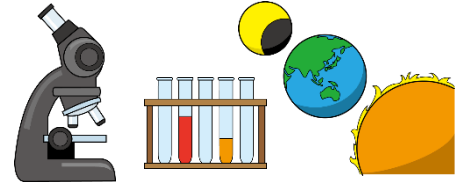
観察や実験を通して自分の意見を持つことが大切。班交流で仲間の意見を聴き、自分の考えと比べてさらに考えたことや感じたことをまとめる。

〈復習〉

ワークやeライブラリで理科用語や学習内容の確認をする。

〈テスト〉

説明や論述の答え方を確認する。問いに対して自分の言葉で説明できるようにしておく。



英 語

〈普段の学習〉

授業での言語活動等で出た疑問や課題を自分で考えたり調べたりする。

〈復習〉

授業の復習を日々行う。

本文は読めるように繰り返し読み、イメージが沸くようにする。また、本文をノートに写す。

読めない部分（本文）はQRコードで読み取って確認する。

〈テスト〉

教科書やノート、プリントを見直して、ワークに取り組む。ワークでわからないところは、教科書やノート、プリントで調べる。それでもわからなければ、友達や先生に聞く。わからないことをなくしていけるように学習する。

家庭学習の『後に』

- 毎日のデイリーノートを確認し、忘れ物のないように次の日の用意をしましょう。
- 各教科の提出物は提出期限を守って、提出できるようにしましょう。